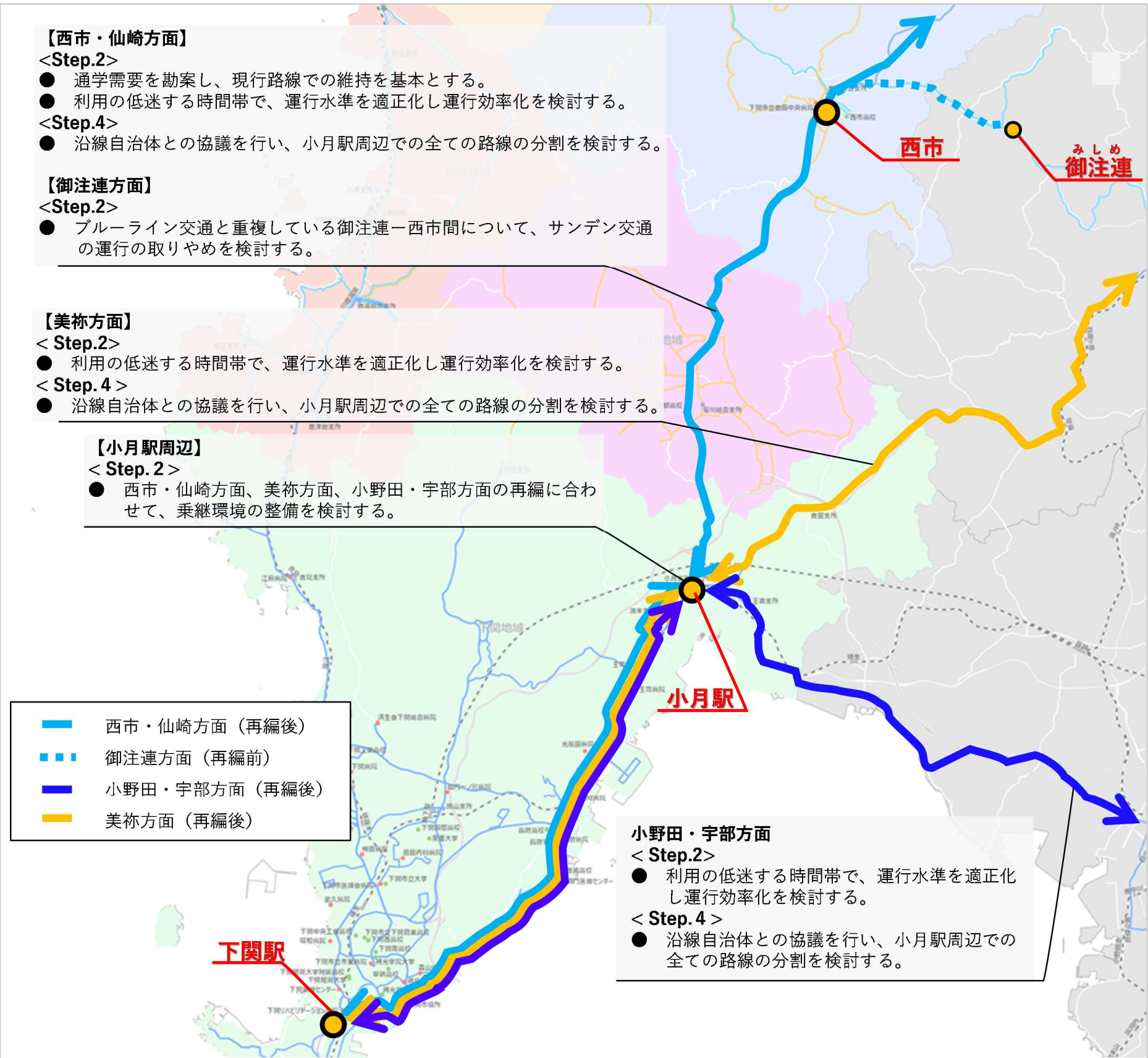
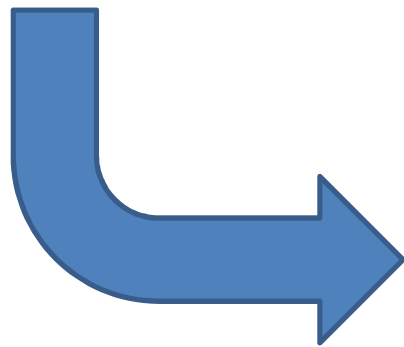
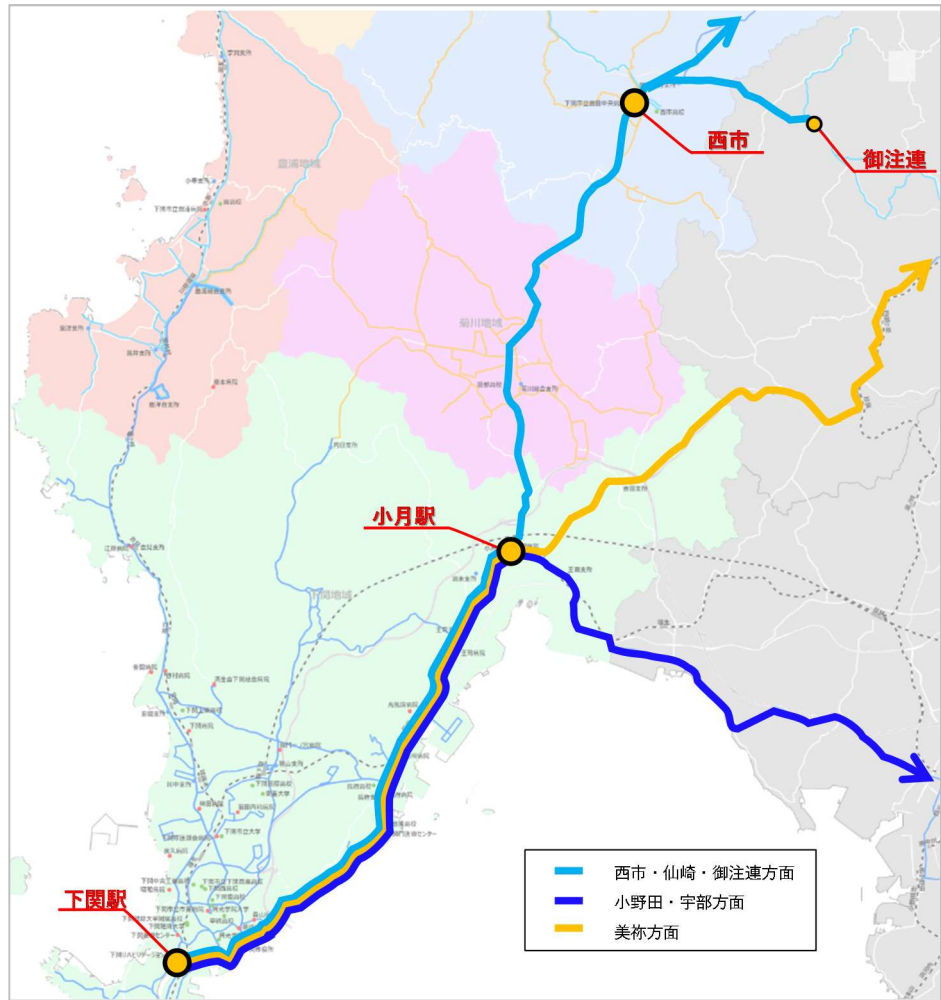


9. 1. 広域幹線の再編方針

9.1.1. 再編のポイント



9.1.2. 再編前後の路線網



9.1.3. 路線別の再編内容

(1) 西市・仙崎・御注連方面

<Step. 2>

運行の目的	下関駅から、小月を経由し、豊田町西市を経て仙崎(大泊)までをつないでいる。 通学時間帯の朝は、上り・下り方面共に通学利用が多く、全体としては下関駅―西市間での利用が多い。 通学需要を勘案し、現行路線での維持を基本に、現行ダイヤの便別利用状況から利用の低迷する時間帯で、運行水準を適正化し、運行効率化を検討する。
運行事業者	サンデン交通株式会社
事業の種類	一般乗合
運行の形態	路線定期運行
車両	大型バス
運行日	毎日運行

系統	運行区間		系統キロ	運行回数	
				再編前	再編後
仙崎系統① (準急)	起点	下関駅	76.7	7.0 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅、俵山、長門市駅			
	終点	大泊			
仙崎系統② (準急)	起点	下関駅	往：54.1 復：53.5	1.0 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅			
	終点	俵山温泉			
仙崎系統③ (準急)	起点	小月駅	58.5	1.0 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	田部バイパス、俵山、長門市駅			
	終点	大泊			
西市系統①	起点	下関駅	35.1	1.5 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅、田部バイパス			
	終点	豊田町西市			
西市系統②	起点	下関駅	37.4	8.0 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅、下大野			
	終点	豊田町西市			
西市系統③	起点	下関駅	39.1	0.5 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	ゆめタウン長府、小月駅、下大野			
	終点	豊田町西市			

系統	運行区間		系統キロ	運行回数	
				再編前	再編後
西市系統④	起点	小月駅	19.2	4.5 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	下大野			
	終点	豊田町西市			
西市系統⑤	起点	小月駅	16.9	2.0 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	田部バイパス			
	終点	豊田町西市			
西市系統⑥	起点	小月駅	往：7.6 復：7.5	2.0 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	田部バイパス			
	終点	菊川温泉			

<Step. 2>

運行の目的	ブルーライン交通と重複している御注連―西市間について、沿線自治体と協議を行い、サンデン交通の運行の取りやめを検討する。
運行事業者	サンデン交通株式会社
事業の種類	一般乗合
運行の形態	路線定期運行
車両	大型バス

系統	運行区間		系統キロ	運行回数	
				再編前	再編後
西市系統⑦	起点	下関駅	45.5	0.5 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	ゆめタウン長府、小月駅、下大野、豊田町西市			
	終点	御注連			
西市系統⑧	起点	小月駅	25.6	2.0 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	下大野、豊田町西市			
	終点	御注連			

<Step.4>

運行の目的	沿線自治体との協議を行い、小月駅周辺での全ての路線の分割を検討する
運行事業者	サンデン交通株式会社
事業の種類	一般乗合
運行の形態	路線定期運行
車両	大型バス

(2) 小野田・宇部方面

<Step.2>

運行の目的	下関駅から、小月駅を経由し小野田駅を経て、宇部中央までをつないでいる。 全体の利用状況としては、下関駅－小月駅間での利用が多く見られ、小月駅を 跨いだ利用者は少数である。 現行ダイヤの便別利用状況から利用の低迷する時間帯で、運行水準を適正化 し、運行効率化を検討する。
運行事業者	サンデン交通株式会社
事業の種類	一般乗合
運行の形態	路線定期運行
車両	大型バス
運行日	毎日運行

系統	運行区間		系統キロ	運行回数	
				再編前	再編後
国道線①	起点	下関駅	往：49.4 復：49.7	7.5 往復	状況に応じて沿線自治体、 交通事業者と協議により 設定する。
	主な経由地	小月駅、小野田駅			
	終点	宇部中央			
国道線②	起点	下関駅	50.5	0.5 往復	状況に応じて沿線自治体、 交通事業者と協議により 設定する。
	主な経由地	小月駅、小野田駅、 山陽小野田市民病院			
	終点	宇部中央			
国道線③	起点	下関駅	36.5	3.0 往復	状況に応じて沿線自治体、 交通事業者と協議により 設定する。
	主な経由地	小月駅			
	終点	小野田駅			
国道線④	起点	小月駅	往：31.2 復：31.5	2.0 往復	状況に応じて沿線自治体、 交通事業者と協議により 設定する。
	主な経由地	小野田駅			
	終点	宇部中央			
国道線⑤	起点	小月駅	32.0	0.5 往復	状況に応じて沿線自治体、 交通事業者と協議により 設定する。
	主な経由地	小野田駅、 山陽小野田市民病院			
	終点	宇部中央			

<Step. 4>

運行の目的	沿線自治体との協議を行い、小月駅周辺での全ての路線の分割を検討する
運行事業者	サンデン交通株式会社
事業の種類	一般乗合
運行の形態	路線定期運行
車両	大型バス

(3) 美祢方面

<Step. 2>

運行の目的	下関駅から、小月駅を経由し美祢方面までをつないでいる。全体の利用状況としては、下関駅一小月駅間での利用が多く見られ、小月駅を跨いだ利用は少数である。 現行ダイヤの便別利用状況から利用の低迷する時間帯で、運行水準を適正化し、運行効率化を検討する。
運行事業者	サンデン交通株式会社
事業の種類	一般乗合
運行の形態	路線定期運行
車両	大型バス
運行日	毎日運行

系統	運行区間		系統キロ	運行回数	
				再編前	再編後
美祢系統①	起点	下関駅	43.2	3.5 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅			
	終点	美祢駅			
美祢系統② (準急)	起点	下関駅	43.2	1.0 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅			
	終点	美祢駅			
美祢系統③	起点	下関駅	44.9	3.5 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	ゆめタウン長府、小月駅			
	終点	美祢駅			
湯谷系統①	起点	下関駅	26.6	1.0 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅、肥田			
	終点	湯谷			
湯谷系統②	起点	下関駅	27.5	0.5 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	小月駅、畑			
	終点	湯谷			
湯谷系統③	起点	小月駅	8.4	2.0 往復	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	肥田			
	終点	湯谷			

系統	運行区間		系統キロ	運行回数	
				再編前	再編後
ニュージーランド村 系統①	起点	小月駅	10.0	2.0 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	肥田			
	終点	ニュージーランド村			
ニュージーランド村 系統②	起点	小月駅	10.9	1.0 往復	状況に応じて沿線自治体、交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	畑			
	終点	ニュージーランド村			
東行庵 系統	起点	小月駅	10.9	2.0 循環	状況に応じて交通事業者と協議により設定する。
	主な経由地	畑、肥田			
	終点	小月駅			

<Step. 4>

運行の目的	沿線自治体との協議を行い、小月駅周辺での全ての路線の分割を検討する
運行事業者	サンデン交通株式会社
事業の種類	一般乗合
運行の形態	路線定期運行
車両	大型バス